

廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会参加企業の募集について

(国研)日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ 令和7年度開始予定分

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、原子力発電所の廃止措置工事への県内企業の参入を応援しています。

この度、(国研)日本原子力研究開発機構高速増殖原型炉もんじゅ(以下、「もんじゅ」という。)の廃止措置工事を対象として、工事全般を請負われる「元請会社」と、廃止措置工事に関心があり今回の工事への参加を希望される「県内企業」との間での情報交換会を開催します。

この会では、工事を担当される「元請会社」のご担当者様から、映像による対象工事の具体的な作業内容や必要な技術要件等について全体的な説明を受けたのち、参加された「県内の企業」のご担当者様と「元請会社」のご担当者様が個別に面談し、双方の情報を持ち寄り、意見交換をして頂きます。

次頁の【対象工事の概要】等をご覧のうえ、ご応募ください。多数のご参加をお待ちしております。

(ご注意:この情報交換会への参加と工事受注とは、直接の関係はありません。)

また、控室をオープンスペースとし、全体説明会等の待合時間に関係なく、参加企業と自由に交流できる場を提供いたします。各社のPR動画、パンフレット等、各社のPR活動にご利用ください。PR動画、パンフレット等をご利用される場合は、参加申込書にご記入ください。

記

〔日時〕 令和7年4月24日(木) 9:00~(開始時刻は予定)

●申込期間:令和7年3月31日(月)~令和7年4月11日(金) 17:00まで

(申込期間を過ぎた場合でも、ご参加希望の場合はお問合せ下さい)

●申込方法:参加申込書に必要事項を記入し、電子メールでお申込み下さい。

〔対象〕 廃止措置工事に興味があり、工事への参加を目指す福井県内の企業

〔場所〕 福井県若狭湾エネルギー研究センター(福井県敦賀市長谷64号52番地1)

〔主催〕 (公財)若狭湾エネルギー研究センター

〔後援〕 福井県、敦賀商工会議所大型プロジェクト関連企業協議会(廃炉ビジネス推進委員会)、嶺南地域振興推進協議会商工部会、わかさ東商工会、小浜商工会議所、おおい町商工会、高浜町商工会、(一社)福井県商工会議所連合会、福井県商工会連合会

〔対象工事〕 水・蒸気系等発電設備の解体撤去

(タービン建物3階以下の大型機器解体撤去)

…詳細は裏面の【対象工事の概要】等をご覧下さい。

問合せ/申込み先

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 担当:林、佐久間
TEL: 0770-24-7276 FAX: 0770-24-7275
E-mail: sangyo@werc.or.jp

【対象工事の概要】

「水・蒸気系等発電設備の解体撤去（タービン建物3階以下の大型機器解体撤去）」

タービン建物3階以下に設置されている発電機、復水脱塩装置、主給水ポンプ等の大型機器の解体撤去を実施します。

詳細は添付資料①参照

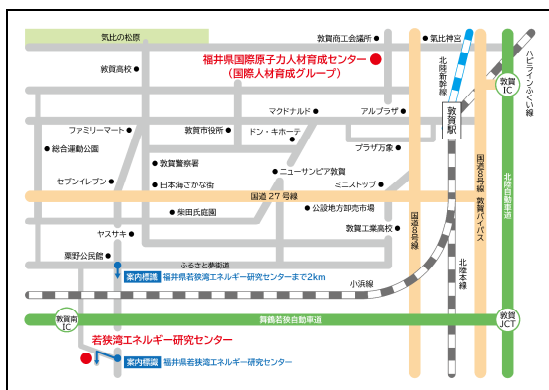
【開催当日日程】

1. 全体説明会（約20分）・・・グループ別に時間帯を区切り、録画の視聴にて複数回
行います。
(1) 事業者挨拶と廃止措置計画説明
(2) 元請会社挨拶と工事概要・技術要件等の説明
2. 個別面談（約30分）・・・全体説明会後に、ご希望の会社のみ実施します。
3. 交流会場の設置（控室）
全体説明会及び個別面談の控室については、参加企業様との交流ができるよう、オ
ープンスペースとします。全体説明会等の待合時間に関係なく、自由にご利用下さい。
各社のPR動画、パンフレット等をご利用される場合は、参加申込書にご記入くだ
さい。

【参加申し込み】

①社名、②職名、③氏名、④電話番号、⑤メールアドレス等、必要事項を記載し、
お申込み下さい。（添付資料②）

【(公財) 若狭湾エネルギー研究センターへのアクセス】



福井県敦賀市長谷64号52番地1

Tel: 0770-24-2300

お車の場合：舞鶴若狭自動車道
敦賀南スマートIC下車 出口すぐ

JRの場合：敦賀駅からタクシーで約20分

<https://www.werc.or.jp/access/>

もんじゅ 水・蒸気系等発電設備の解体工事 (タービン建物3階以下の大型機器解体撤去)の概要

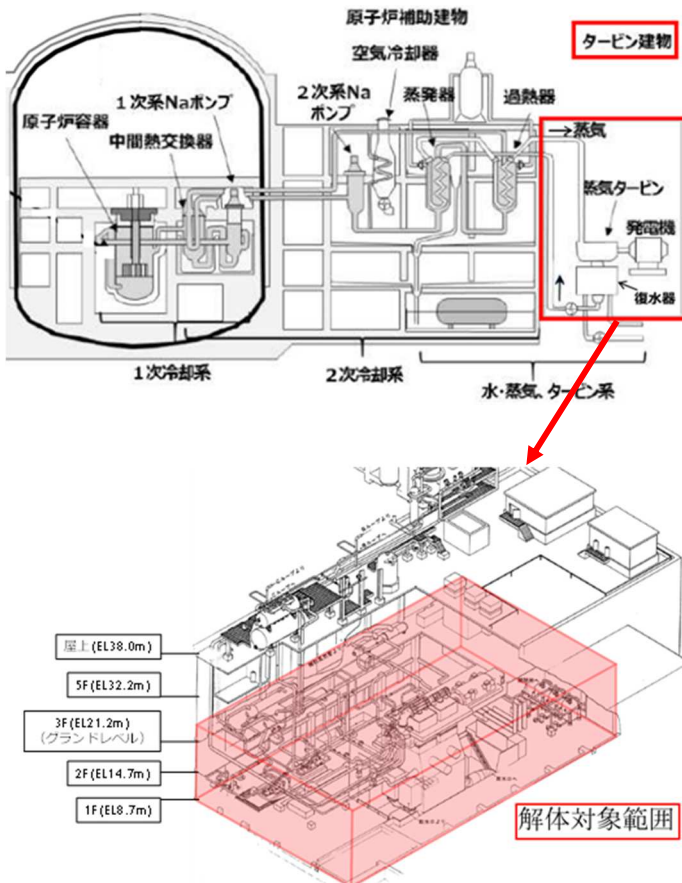
(目的及び概要)

タービン建物(T/B)3階以下に設置されている発電機、復水脱塩装置、主給水ポンプ等の大型機器の解体撤去を実施する。

(1) 主な解体撤去対象物

場所	主な対象物	主な作業内容
T/B 3F	発電機	火気・重量物
	高圧外部車室	火気・重量物
T/B 2F	油予備タンク	高所・火気・重量物・酸欠
	相分離母線空気冷却器	高所・火気・重量物
T/B 1F	復水ポンプ A,B,C	高所・火気・重量物
	主給水ポンプ A,B	火気・重量物
	給水ポンプ駆動用タービン A,B	高所・火気・重量物
	起動用給水ポンプ	火気・重量物
	復水脱塩装置復水脱塩塔 A,B,C	高所・火気・重量物・酸欠
	海水ブースターポンプ	火気・重量物
	軸受冷却水系冷却水冷却器 A,B	高所・火気・重量物
	軸受冷却水系冷却水ポンプ A,B,C	火気・重量物
	主油タンク	高所・火気・重量物・酸欠
	循環水配管・基礎他	高所・火気・重量物・酸欠

(2) 主な解体撤去範囲



発電機

重量; 約 240t
 大きさ; L12m*W5m*H3m



復水脱塩装置

重量; 約 20.2t
 大きさ; φ2.6m*H4m



主給水ポンプ

重量; 約 13.2t
 大きさ; L9m*W4m*H5m

(工事予定期間)

2025年6月～2027年3月

(期待する作業項目と技術ニーズ)

	項目	作業内容	技術的ニーズ※
1	準備作業	(1) 作業資機材の搬入、作業／仮置エリアの設営、区域養生、電源・照明等の仮設機材設置。 (2) 足場の設置、揚重設備の設置、維持設備の養生保護。 (3) 官公庁への届け出書類作成に必要な情報提供。	①②③④⑤⑥
2	大型機器の解体撤去	(1) 解体撤去範囲等の識別作業。 (2) 保温材除去。 a.アスベスト含有保温材は飛散防止対策を施し回収及び処理。 (3) 解体対象機器の解体・撤去。 a.タンク等の洗浄作業。 b.残留水の有無を確認。 c.対象物の解体撤去。 d.ケーブルは検電確認後、切断等。(電気関係専門知識必要) e.基礎解体撤去。 (4) 解体後の後仕舞 a.電線管・ケーブルの端末処理。 b.床・壁の解体撤去後の補修。 c.貫通配管・電線管・貫通孔の閉止措置。 d.解体物等の容器等充填。(重量計測用機器が必要)	①②③④⑤⑥
3	付帯作業	(1) 解体物を搬出。 (2) 有価物の売却。 (3) 廃棄物の処分。	①②④⑤
4	片付け	(1) 足場の解体、揚重設備の撤去、干渉機器の復旧。 (2) 作業／仮置エリアの撤去、電源・照明等の仮設資機材の搬出。	①②④⑤

※技術的ニーズ

- ①工事に必要な技術系資格者の保有、該当する建設業許可(機械器具、管、熱絶縁 等)の保有。
(クレーン運転士、移動式クレーン運転士、フォークリフト運転技能講習修了者、玉掛技能講習終了者、足場の組立て等作業主任者、ガス溶接技能講習修了者、研削といしの取換え等業務教育修了者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習修了者、石綿作業主任者、溶接士、非破壊試験技術者、電気工事士、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、危険物取扱者 等)。
- ②機器解体、切断(熱的、機械的)、分別作業、ケーブル切断・端末処理作業、解体物搬送、区域設営等の技術。
- ③火気使用の知識、技術及び万全な火災防止措置等、一般的な建設業の技術を有していること。
- ④維持管理設備の損傷等を防止するための、養生等の措置知識、技術。
- ⑤工事に必要な機器や設備等の据付・片づけを行う場合、有効な転倒防止対策。
- ⑥粉じん等が発生する作業の場合、局所排風機の設置等の拡散防止対策の知識、技術。

申込締切 令和7年4月11日(金)

もんじゅの廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会

参加申込書(令和7年度開始予定分)

廃止措置工場の元請会社(廃止措置工事を日本原子力研究開発機構様から請負う会社)との情報交換会に、下記のとおり参加を申し込みます。本申込書に記載された個人情報及び企業情報は、情報交換会開催に係る目的の範囲内で利用(元請会社への情報開示を含む)されることを理解したうえで同意いたします。

1. 参加確認			
どちらか1つ	チェック	参加希望	以後、記入が必要な項目
○を記載して	<input type="checkbox"/>	全体説明会のみ参加を希望	2, 3
ください	<input type="checkbox"/>	全体説明会と個別面談の両方に参加を希望	2, 3, 4, 5, 6

2. 参加企業情報 (全体説明会・個別面談共通)			
企業名 (必須)	ふりがな		
	フリガナ		
所在地 (必須)	〒		
	フリガナ		
連絡窓口 (必須)	フリガナ		所属
	本店・支店名		役職
	フリガナ		TEL
	氏名		FAX (任意) E-MAIL
業種			
交流会PR動画、パンフレットの有無		有・無	有の場合は当日控室兼交流室に配備等しますのでエネ研まで送付願います。

3. 参加者情報 (全体説明会・個別面談 共通)			
参加者①	フリガナ		所属
	本店・支店名		役職
	フリガナ		TEL
	氏名		FAX (任意) E-MAIL
参加者②	フリガナ		所属
	本店・支店名		役職
	フリガナ		TEL
	氏名		FAX (任意) E-MAIL

※1 1社あたりの参加者は2名までとします。

※2 本申込書は、電子ファイル(Excelファイル)のまま、事務局に提出してください。本申込書の電子ファイル(Excelファイル)は、エネ研ホームページ(<http://www.werc.or.jp/>)の「News & Event (お知らせ・イベント)」からダウンロードしてください。

※3 全体説明会のみ参加を希望する場合は、「2. 参加企業情報」、「3. 参加者情報」まで記載して提出してください。

※4 元請会社との個別面談を申し込む場合は、「4. 参加企業情報」、「5. 個別面談を希望する対象工事」、「6. 『元請会社が求める技術的ニーズ』に対応する自社が持つ技術の概要」も合わせて記入し、添付ファイルを添えて提出してください。

※5 個別面談については、「全体説明会」の内容に関する質問の時間にもご活用下さい。

4. 参加企業情報 (個別面談希望企業)			
企業名		従業員数	
		資本金	
添付ファイルの有無 ※2		企業案内の添付 (会社案内パンフレットや自社ホームページのコピー等を電子ファイルにて添付し、○印を付けてください)	
会社概要	(業務概要)		
	(主な取扱製品 (事業))		
	(事業所拠点数) <主な拠点>		

※1 元請会社による全体説明会に出席していない方は、元請会社との個別面談に出席できません。本書を提出の際は「2. 参加企業情報」「3. 参加者情報」も記入し、提出してください。

※2 本申込書(Excelファイル)と添付書類(PDFファイル等汎用ソフトで開けるもの)を、電子ファイルで事務局に提出してください。
(添付ファイルのファイル名は、何の添付ファイルか容易に判断できる名称にしてください)

※3 情報交換会当日の全体説明会及び個別面談の時間については、希望企業数を勘案して後日事務局にて調整のうえ決定します。

5. 個別面談を希望する対象工事 (個別面談希望企業) 「タービン建物3階以下の大型機器解体撤去」

		チェック	番号	作業項目	求められる技術的ニーズ
求められるニーズを確認のうえ、個別面談を希望する対象工事について、該当するチェック欄に○を記載し、次の項目「6. 『元請会社が求める技術的ニーズ』に対応する自社が持つ技術の概要」に記載してください。	「タービン建物3階以下の大型機器解体撤去」		1	準備作業	①工事に必要な技術系資格者の保有、該当する建設業許可（機械器具、管、熱絶縁等）の保有。 （クレーン運転士、移動式クレーン運転士、フォークリフト運転技能講習修了者、玉掛技能講習終了者、足場の組立て等作業主任者、ガス溶接技能講習修了者、研削といしの取換え等業務教育修了者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習修了者、石綿作業主任者、溶接士、非破壊試験技術者、電気工事士、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、危険物取扱者等）。 ②機器解体、切断（熱的、機械的）、分別作業、ケーブル切断・端末処理作業、解体物搬送、区域設営等の技術。 ③火気使用の知識、技術及び万全な火災防止措置等、一般的な建設業の技術を有していること。 ④維持管理設備の損傷等を防止するための、養生等の措置知識、技術。 ⑤工事に必要な機器や設備等の据付・片づけを行う場合、有効な転倒防止対策。 ⑥粉じん等が発生する作業の場合、局所排風機の設置等の拡散防止対策の知識、技術。
			2	大型機器の解体撤去	①工事に必要な技術系資格者の保有、該当する建設業許可（機械器具、管、熱絶縁等）の保有。 （クレーン運転士、移動式クレーン運転士、フォークリフト運転技能講習修了者、玉掛技能講習終了者、足場の組立て等作業主任者、ガス溶接技能講習修了者、研削といしの取換え等業務教育修了者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習修了者、石綿作業主任者、溶接士、非破壊試験技術者、電気工事士、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、危険物取扱者等）。 ②機器解体、切断（熱的、機械的）、分別作業、ケーブル切断・端末処理作業、解体物搬送、区域設営等の技術。 ③火気使用の知識、技術及び万全な火災防止措置等、一般的な建設業の技術を有していること。 ④維持管理設備の損傷等を防止するための、養生等の措置知識、技術。 ⑤工事に必要な機器や設備等の据付・片づけを行う場合、有効な転倒防止対策。 ⑥粉じん等が発生する作業の場合、局所排風機の設置等の拡散防止対策の知識、技術。
			3	付帯作業	①工事に必要な技術系資格者の保有、該当する建設業許可（機械器具、管、熱絶縁等）の保有。 （クレーン運転士、移動式クレーン運転士、フォークリフト運転技能講習修了者、玉掛技能講習終了者、足場の組立て等作業主任者、ガス溶接技能講習修了者、研削といしの取換え等業務教育修了者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習修了者、石綿作業主任者、溶接士、非破壊試験技術者、電気工事士、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、危険物取扱者等）。 ②機器解体、切断（熱的、機械的）、分別作業、ケーブル切断・端末処理作業、解体物搬送、区域設営等の技術。 ④維持管理設備の損傷等を防止するための、養生等の措置知識、技術。 ⑤工事に必要な機器や設備等の据付・片づけを行う場合、有効な転倒防止対策。
			4	片付作業	①工事に必要な技術系資格者の保有、該当する建設業許可（機械器具、管、熱絶縁等）の保有。 （クレーン運転士、移動式クレーン運転士、フォークリフト運転技能講習修了者、玉掛技能講習終了者、足場の組立て等作業主任者、ガス溶接技能講習修了者、研削といしの取換え等業務教育修了者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習修了者、石綿作業主任者、溶接士、非破壊試験技術者、電気工事士、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、危険物取扱者等）。 ②機器解体、切断（熱的、機械的）、分別作業、ケーブル切断・端末処理作業、解体物搬送、区域設営等の技術。 ④維持管理設備の損傷等を防止するための、養生等の措置知識、技術。 ⑤工事に必要な機器や設備等の据付・片づけを行う場合、有効な転倒防止対策。
		共通			必要な作業人員を確保できること。 不測の事態発生にも早急な対応が可能であること。 作業に必要な建設業許可、法令知識があること。 原子力施設における個人の信頼性確認の審査により認定を受けること。 異物管理の運用方法を明確にし、異物混入によるトラブル防止を図ること。

6. 「元請会社が求める技術的ニーズ」に対応する自社が持つ技術の概要(個別面談希望企業)

前記の「5. 個別面談を希望する対象工事」でチェック欄に○をした工事について、元請会社が求める技術ニーズ等に対応する自社の実績、アピールポイント等を以下に記載してください。(複数の工事に○をした場合は、それら全ての工事に対して、自社の実績、アピールポイント等に記載してください。)

(提供できる技術(作業・製品)の内容)

(上記または類似する技術の適用実績)

詳細な内容については資料を添付してください。

(所有する関連技術・資格類)

(当該業務の従事者数(うち原子力管理区域内作業経験者数))

(その他 アピールポイント等)

添付ファイル(元請会社が求める技術ニーズ等に対応する説明資料)の有無 ※2

上記の記載内容を補足する説明資料の添付

(説明資料、パンフレット等を電子ファイルにて添付し、○印を付けてください)

※1 記載内容について、事務局から事前に確認させていただく場合がありますので、その場合はご協力をお願いします。

※2 本書(Excelファイル)と添付書類(PDFファイル等汎用ソフトで開けるもの)を、電子ファイルで事務局に提出してください。(添付ファイルのファイル名は、何の添付ファイルか容易に判断できる名称にしてください)

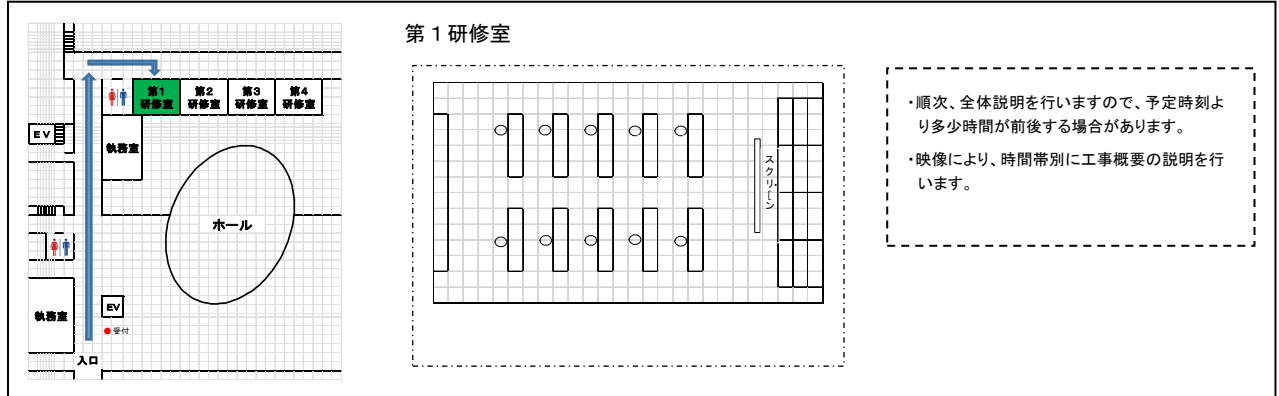
廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会

参考

会場のご案内

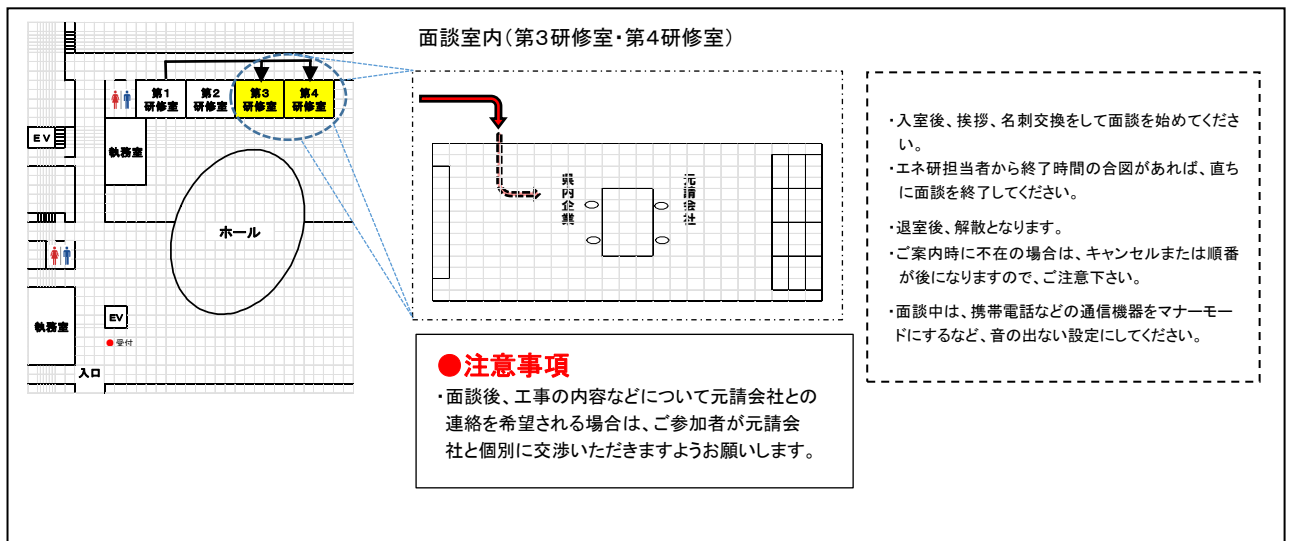
●全体説明会

・ 1階 第1研修室



●個別面談

・ 面談実施会場：1階 第3研修室、第4研修室(全体説明会后、各自ご移動下さい。)



●控室兼交流室

・ 1階 第2研修室

